

学校だより

平成30年10月12日発行

第18号

# 椎の木



流山市立東部中学校

## 葛北駅伝大会 みごと優勝！！ 県大会出場決定

10月3日（水）野田市総合運動公園にて葛北駅伝競走大会が行われ、野田市、流山市の20校の中学校が出場しました。1位から3位の学校は接戦を繰り返し、抜きつ抜かれつのレース展開でしたが、アンカーの駅伝部部長沖浦さんが3位から2人を抜き、見事トップでゴール。念願の優勝を果たし、11月4日に行われる県大会への切符を手に入れました。一本の襷に信頼という気持ちを込め、みんなで励まし勝ち取った結果であると思います。東葛飾地方駅伝競走大会に向けて、更にチーム力を高めてほしいと思います。



### 駅伝部顧問 小曾根 健太教諭

夏の暑さが残る中、10月3日に葛北駅伝が行われました。結果は男子Aチームが優勝、Bチームが23位、女子はAチームが9位、Bチームが27位でした。また、ロードレースの部にも18人の選手が参加をしてベストを尽くしました。男子は葛北代表として11月4日に行われる県駅伝への出場が決まりました。男子はこの勢いのまま10月20日に行われる東葛飾駅伝で入賞を目指します。駅伝部全員で頑張りますので、これからも応援をよろしく願い致します。

＜駅伝部メンバー 敬称省略＞

3年：稲岡正紘・細川亮太・小松恵達・戸邊隆人・荒川秀弥・田中悠貴・岸本健佑・萩原彰徳  
坂本雄哉・今井翔希・小川優・沖浦隼多

2年：鈴木康大・亀村侑平・館野雄太郎・齋藤巧成・有田優雅・小林勇斗・山口悠太  
河合航青・木村瞭太

1年：岸本祐汰・小林和樹・柴田桜太郎・石塚飛鳥・関根遼河・鈴木杜和・山本羽統・遠藤颯太  
萩原ノエル

女子：栗田宙佳・渡辺望来・石川珠羽・榎千怜・中野帆乃香・有馬萌々花・深谷里衣・荒木星愛  
鈴木瑚々・知本咲樹・鷹宮もえ

### 葛北駅伝大会優勝 1区から6区の選手より

#### 1区 小松 恵達さん

僕は今回、集団の後ろにぴったりとついてラスト600メートルくらいからスパートをかけるというイメージ通りのレース展開をすることができました。結果、タイムも順位も良く2位となりチームに貢献できたのではないかと思います。久しぶりに走っていて楽しいレースでした。しかし、スタートで前に出ることができないという課題はまだ残っているので、強い気持ちを持ち、他の学校に競り勝ちたいです。

#### 2区 鈴木 康大さん

1区の小松先輩が2位で帰ってきてくれたので、気合いを入れて走りました。できれば、1位で襷を渡したかったのですが、結果は2位で3区につないでしまったので悔しかったです。東葛飾地方駅伝競走大会と県駅伝が3年生最後の大会なので、それまでにもっと速くなって3年生のために、チームのためにがんばります。

#### 3区 細川 亮太さん

今回の葛北駅伝は全体では優勝・個人では区間1位を目標に走りました。チームは優勝し、全体の目標は達成できましたが、個人の目標は3位となりくやしい思いをしました。区間1位まであと、4秒だったので、反省を生かし、東葛飾地方駅伝大会や県駅伝では今回の反省を生かした走りを行います。

#### 4区 荒川 秀弥さん

僕は今回初めてAチームで走ることができました。いつも以上に緊張していたけれど、チームの走りを見てがんばろうと思いました。当日調子が悪く、2人に抜かれてしまいました。東葛飾地方駅伝大会まで日がないので、練習をきちんと行い、コンディションを整え、臨みます。

#### 5区 稲岡 正紘さん

今回の葛北駅伝では一人一人全力でがんばり、見事優勝することができました。レース中では精神的にきつかったのですが、仲間が一生懸命に応援してくれて最後まで走り抜くことができました。東葛飾地方駅伝競走大会では葛北駅伝よりレベルが高くなります。そのためにも残りの練習の時間を大切に力を付けていきます。

#### 6区 沖浦 隼多さん

今回、チーム全員がお互いに支え合い、全力を出せたからこそとれた優勝だったのだと思います。自分も走っているとき、前に追いつけなくてあきらめそうになったとき、チームのみんなが応援してくれて、なんとか1位になることができました。これから東葛飾地方駅伝競走大会が始まります。学校全体で応援してくれるので、みんなの期待を力に変えて、目標を達成できるようにがんばります。

【全校でつくった応援横断幕】

### 東葛飾地方駅伝競走大会いよいよ！

10月20日（土）第72回東葛飾地方駅伝競走大会が行われます。今年は松戸市民劇場をスタートし、野田市総合運動公園をゴールとして、10区間を一つの襷に想いを込め、力走します。この大会に向けて夏休みから強化練習を行ってきました。エースの沖浦さん・小松さんがチームをリードします。目標は10番以内です。全校で応援横断幕をつくり、激励会を持ち、応援します。結果も大切ですが、チームの想いを込めて一つの襷でつなぐ姿に多くの学びがあると考えます。第72回を数える大会です。祖父・父・子と三代選手として走る人もいます。伝統ある大会、事故なく感動ある大会にしたいと願います。応援の程よろしく願います。生徒は当日お弁当持参の全校応援となります。

